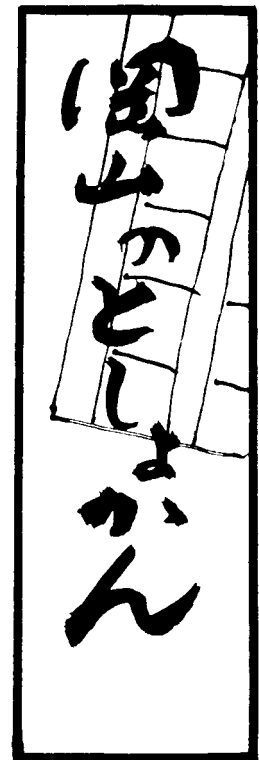


中国学園図書館は、従来中国短期

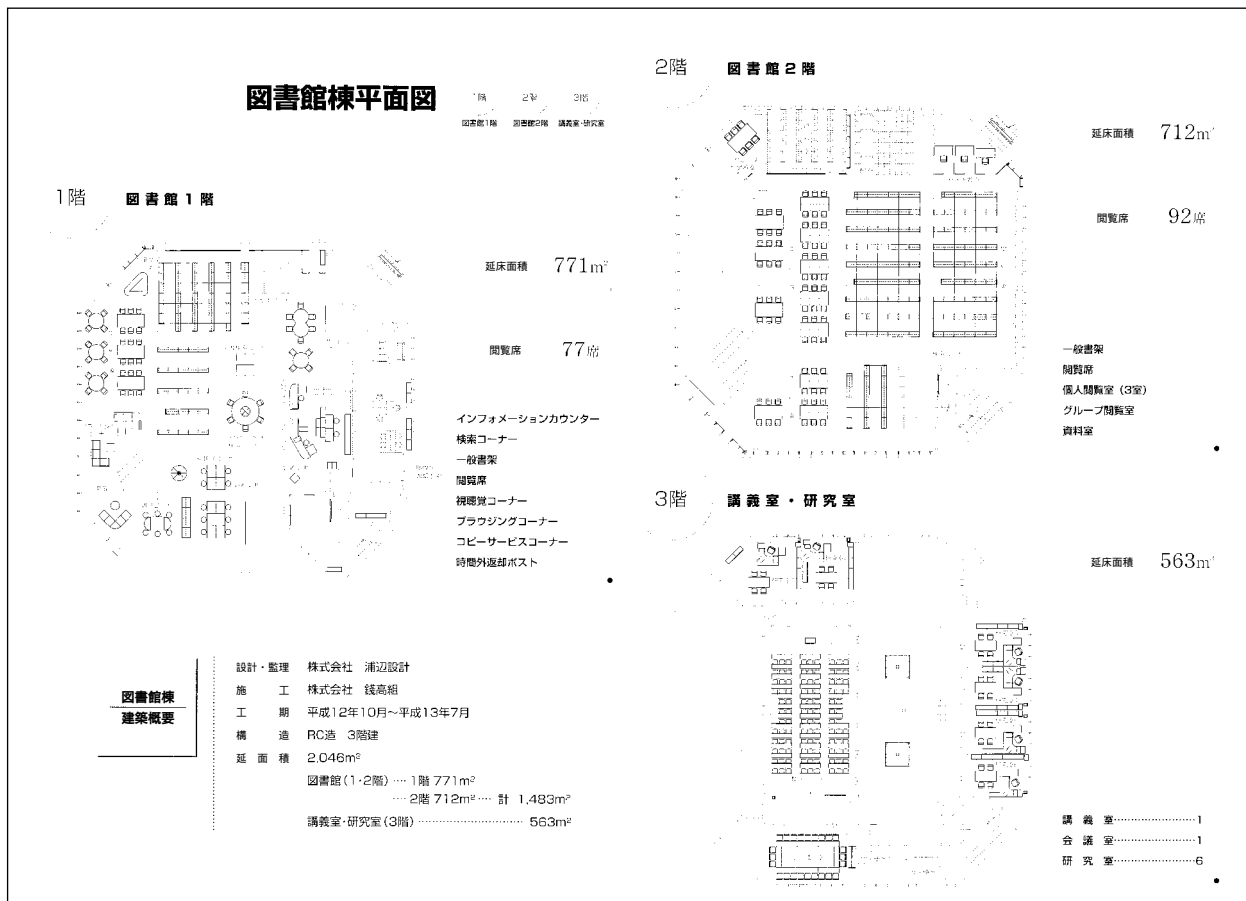


新館紹介 中国学園図書館



No 90

大学図書館として体育館棟の一隅にあったものを、平成十四年度に中国学園大学が四年制大学として創設されるに当たって、短大、四大併用の法人図書館として新しく開設したものです。建物はRC構造三階建てで、床面積は一階が七百七十一㎡、二階が七百十二㎡、三階が五百六十三㎡です。書架及び閲覧室は一階と二階にあり、ここが一般的な意味での図書館です。書架はすべて開架式で、一階には一般図書や雑誌、新刊書籍視聴覚教材や資料、楽譜の他にAV機器や館内検索、インターネット検索などの設備と受付、管理部などがあります。二階には主に専門書が置いてありますが、他にグループ閲覧室、資料室、個人閲覧室などが設けてあります。三階にはセミナー室、研究室、講義室、会議室など、図書資料を利用する集会ばかりでなく多目的な利用が可能な施設があります。閲覧席数は一階が七十七席、二階が九十二席で、かなりゆつたりとした座席設計になっています。



閲覧席はほとんどが建物の南側に集中しており、建物の南面は一階の床から二階の天井に至るまで全面が遮蔽のないガラス張りですので、こは、ゆつたりとした座席の配置と相まって非常に明るい広々とした空間となっております。

また、本年度は私学助成によりさらに高度・広範囲な検索システム（WebOPAC-LAN、NACSIS 接続）を導入する予定になっていきますので、教育研究面では全世界の学術情報が迅速でより詳細に収集できることとなります。



本館は学校法人の付属図書館でありますので、学内の教員・学生の教育・研究を支援するのが本来の使命であります。従って、図書館として

の性格も当然学部や学科の専門性に重点が置かれており、「専門図書」や「授業支援図書」などの項目による図書選定を行っています。しかし、幸いに本学園には総合生活、人間栄養、幼児教育、英語コミュニケーション、音楽、経営情報の六つの学科がありますので、それぞれの分野からの運営委員による図書選定では比較的広範囲な図書資料の収集が可能となっております。

大学は高度な専門教育の場であるばかりでなく、人間形成の場でもあることを思うとき、若い人たちの教育のための支援も図書館の重要な使命ですので、図書の選定には本学の教職員・学生ばかりでなく、教養教育担当の多くの非常勤教員からの推薦図書の選定も行っています。本館の現在の蔵書数は専門書、一般図書合わせて約十萬冊、雑誌数は二百五十五種ですが、この他に楽譜・CD、ビデオなど視聴覚的な設備・資料の充実にも力を注いでいます。

利用案内

所在地 岡山市庭瀬八三番地

電話 〇八六一九三一〇四九

FAX 〇八六一九三一〇四九

開館時間 午前八時五十分～午後四時五十分

休館日 土・日・祝祭日

岡山大学附属図書館の学外者への貸出について

岡山大学附属図書館 川上 研三

岡山大学附属図書館の中央館では平成十四年十月より、学外の方への貸出を開始しました。利用規則・申請方法は次のようになります。

〈利用規則〉

- 一、利用できる方
岡山県内に居住する十八歳以上の方（高校生を除く）
- 二、貸出できる資料
中央館に所蔵してある一般図書
- 三、貸出できない資料
* 貴重資料（池田家、大型コレクション、個人文庫等）

- * 参考図書（地図を含む。分類番号にS・Bがついている資料）
- * 雑誌（分類番号にZがついている資料）
- * CD ROM、ビデオテープ、DVD等マルチメディア資料

* その他館長が適当でないと認められた資料

四、貸出冊数・期間
二冊・二週間

五、貸出期間・時間
一～二月、七月を除く開館時間中

六、罰則について
返却期限を過ぎて返却されると、遅くなった日数だけ貸出できません

ん。

七、紛失・破損について
紛失、破損などをされた場合には現物で、弁償していただきます。

八、長期に渡る延滞、無断持ち出し、利用規則に違反した場合に利用を停止します。

九、貸出券を利用できるのは申請者本人だけです。

〈貸出券申請方法〉

一、身分確認ができる学生証・会社証・免許証などの身分証明書。印鑑。写真二枚（正面無帽、三十ミリ×三十ミリ）を持参してください。

二、受付時間
平日 九～十二時、十三～十七時

三、貸出券の交付方法
申請後、後日、ご自宅に郵送します（申請当日には貸出できません）

四、有効期限
当年度三月末まで。

五、継続申請
三月一日より四月三十日まで受け付けます。

この期間に申請書に記入していただき、それ以外については最初からカードを作っていました。

六、三回更新した後、四回目の更新時にはカードが新しくなりますので、新規に作成していただくため、貸出券は新しくなります。

（かわかみけんぞう）

ウチの

れふあれんす

第6回

岡山県教育センター図書資料室の巻

別府 由紀

「教育センターの図書資料室って
いったい何をしているの?どんな本
が置いてあるの?」と思われる方が
多いのではないだろうか。そこで
岡山県教育センター図書資料室の簡

単な案内も兼ねて「うちのレファレンス」を紹介させていただきます。

岡山県教育センター図書資料室は「図書館」ではありません。所蔵している図書のほぼすべてが教育関係のもので、全国の教育センター等や県内各学校からいただいた研究資料も多くあります。これらを利用されるのは、主に研修にいらっしゃった学校の先生方です。また一般の方々もお越しになりますし、もちろん教育センター職員も研究・研修等のために利用しております。

図書資料をお探しの際はコンピュータ検索システムも利用していただいております。当室のホームページ (<http://www.edu-c.pref.okayama.jp/sien/kensaku/index.htm>) からでも検索が行えます。ただ、検索システムへの登録は昭和六十年以降の図書資料まで行っていますが、なにぶん多数ございますので、登録作業がなかなか進んでおりません。そのため、お探しの内容を持った冊子を見つけてるのは大変なことも多く、「こんなことに関する資料が置いてあるはずだけど、どの本棚にあるのかな」といった問い合わせに図書資料室のスタッフ二名が対応しています。

また、図書資料室はこの他に二つの機能を持っています。一つはビデオやCDを視聴できるマルチメディア

アセンタリ的な機能です。図書資料と同様に、先生方の研修や学校の授業で使われる教育関係のビデオやCDを所蔵しています。

もう一つは岡山県中央教科書センターとしての機能です。このため、一部戦前のもも含め、終戦直後のものから現在のもまで(全てではありませんが)たくさんの教科書がそろっています。

さて、レファレンスが最も多いの



は、実はこの教科書についてなのです。その内容、質問者は様々で、いくつか例を挙げてみると、「授業で海外の教科書を使いたいのだがあるだろうか。」(高等学校の先生)、「研究のため、過去に使われていた教科書と現在のものを比較したいのだが。」(大学教授や卒業論文を準備中の大学生)、「小学校の教科書の

内容が知りたい。」(中学校の先生) などなど。

そして意外に多いのが一般の方からの「自分が昔使っていた教科書の内容が気になり、見てみたいのだが探してもらえないだろうか。」という問い合わせです。教科書掲載作品の一文や不確かな題名、あるいは登場人物の名前しか分からないなど情報が少ないことが多く、また、教科書については検索システムもないため、現在はかなり地道で根気のいる方法(年代、教科を絞り込み、手作業で探す)をとっています。ただ、この方法では問い合わせがあつた全ての本を見つけることはできていないため、何かいい方法はないだろうかと頭を悩ませるところです。

十一月には「おかやま教育の日」に協賛して、一週間にわたって教科書展示会を行いました。その期間中は「あつ、私が使っていた教科書だ。」「戦前の教科書はこんな内容だったんだ。」など、いつもは静かな図書資料室がにぎやかで、教科書に興味のある方が多いことを感じました。せっかく所蔵している教科書なので一般の方にもその存在を知っていただき、おおいに役立ててもらえれば、そしてこの文章が少しでもその助けになれば幸いです。

(べっぶゆき)

ウチの

ディスプレイ 第2回

久世町立図書館

三村さゆり

久世町立図書館は、今年で開館五周年を迎えました。そんな時にこのコーナーの話が舞い込んできて、早速第一回の柵原町立図書館さんのディスプレイを見て感動の嵐でした。

果たしてウチのディスプレイでいいのだろうかと不安もよぎりましたが、いかがでしょうか？
しかも今までのものを写真として残していないので、季節限定で申し訳ありません。



絵本コーナーとお話し室、それから図書館入口のディスプレイ全てを職員が手掛けています。
絵本コーナーは四季に合わせて年四回、お話し室は毎月変えており、

入口は行事に合わせて変えています。



毎回どんな風にしようかと考えるのは大変ですが、それを見た子ども達が目輝かせて、思わず見入ってくれていたら、こちらも大喜びです。
でも、あまり興奮しすぎた子が飾りをちぎってしまうなんてことも、しばしばです・・・。



壁面を飾るディスプレイのほとんどは「くせ活き生きサロン」という三世代交流が出来る施設へお母さん方によって運ばれています。ディスプレイもサイクルです。今回のディスプレイには、バルーンがありますが、これは町内在住のバルーンアート世界チャンピオン！（すごい

でしょ!?)野村昌子さんによるものです。親子クラブ「風の子会」のク



リスマス会で使用したものをお母さん方が持って来てくれました。おかげでとっても華やかになりました。



まだまだ未熟ですので、他館さんの素敵なディスプレイ楽しみにしています。

(みむらさゆり)

二ニュース

市立・町立図書館関係

図書館中心の複合施設 住民意見
入れ構想 児島地区に市が建設検討
(山陽02・5・1)

蔵書4千冊を市民に提供 総社市
立図書館開館20周年記念式
(山陽02・5・3)

携帯電話で検索も可能 ネット
環境を強化 市立図書館新システム
稼働 (津山朝日02・5・14)

図書館整備実施計画を見直しへ
岡山市教委(才力二子02・7・11)
読書の秋の長期休館 特別整理で
連続12日間 利用者から不満の声
倉敷市立中央図書館
(毎日02・10・26)

大型紙芝居と絵本贈る やなはら
吉備よしを味わう会 町立図書館な
どに (津山朝日02・11・5)

県立図書館関係
欲しい情報ズバリ図書館が教えま
す 蔵書活用し、サービス
(朝日02・8・10)

県総合文化センター 文化芸術の
交流拠点にリニューアル 25日に
整備検討委発足
(才力二子02・9・5)

県立図書館に着工 全国屈指の規
模 04年秋開館予定
(山陽02・10・5)

図書館工事電子入札で 県 参加
9社 建設関係で初
(中国02・11・6)

家庭のパソコンで郷土情報キャッ
チ 公共図書館蔵書目録や古文書表
示 県教委が「デジタル岡山大百
科」構想 (産経02・11・14)

大学図書館関係
開放進む大学図書館 専門書充実
し好評 学術情報を地域と共有
(山陽02・11・8)

近世史料「池田家文庫」絵図 デ
ジタル画像データ化
(毎日02・11・23)

学校図書館関係
県学校図書館研究大会七日
(津山朝日02・11・6)

その他
アンデルセン童話楽しんで 図書
室オーブン 北欧の絵本・書籍
500冊 倉敷チボリ公園5周年
(山陽02・7・18)

日誌

5・16 第一回企画委員会

(会場：県総合文化センター)

5・30 第一回理事会

(会場：県総合文化センター)

6・24 平成十四年度総会

(会場：県総合文化センター)

8・23 整理技術(初級)講習会

(会場：県生涯学習センター)

9・9 第一回図書館業務研修会
「子どもの読書活動の推進を図
るための読書環境づくり」
(会場：県総合文化センター)

10・10 図書館業務講習会
「新しい図書館員のために」
(会場：県総合文化センター)

10・15 第一回岡山県電子図書館
研修会
(会場：県生涯学習センター)

10・27 平成十四年度岡山県読書
大会(共催事業)
(会場：勝北町文化センター)

10・29 第二回企画委員会
(会場：県総合文化センター)

11・3 一日こども図書館フェス
ティバル(共催事業)
(会場：西粟倉村あわくら会館)

11・19 第二回理事会
(会場：県総合文化センター)

12・9 第二回岡山県電子図書館
研修会
(会場：岡山大学附属図書館)

1・24 第三回岡山県電子図書館
研修会
(会場：県生涯学習センター)

1・29 第三回企画委員会
(会場：県総合文化センター)

1・30 第三回理事会
(会場：県総合文化センター)

事務局から

会費の納入はお済ですか？

平成十四年度の会費が未納の
方は大至急、お納めください。

個人会費＝九〇〇円、施設会費
A＝一七〇〇円、B＝一〇
〇〇円、C＝六〇〇円、D＝
三〇〇円。

直接納入の場合
〒七〇三 八二三五
岡山市原尾島三 二二
岡山県総合文化センター分室
内

岡山県図書館協会事務局
振込みの場合
中国銀行富田町支店
普通預金 810169
岡山県図書館協会 事務局長
斉藤歳昭

平成十五年一月三十一日

〒七〇〇 〇八一四

岡山市天神町八 五四

岡山県総合文化センター内

岡山県図書館協会

会長 広江 寿彦

(〇八六)二二四 一二八六

(内線 二四五)